

平成20年8月19日発行

福島県ハイテクプラザから県内企業の皆様へ当所および関係機関が
実施する各種事業等について「ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ」
として、毎月2回メールによる情報提供を行っております。

皆様のお役に立てる情報を提供できればと思っておりますので、
どうぞよろしくお願いいたします。



[目次]

- 「電波暗室 貸し出し停止」のご案内 <NEW> !

- 「平成20年度 戦略的ものづくり短期研究開発事業」のご案内

- 「平成20年度 戦略的ものづくり研修事業」のご案内

- 「メディカルクリエーションふくしま2008」出展者募集のお知らせ

- 「福島県医療福祉機器研究会会員募集」のお知らせ

■「福島県医療福祉機器研究会 製品試作・安全性試験に係わる

助成事業の募集」のお知らせ

■「EMI予備試験」セミナーのお知らせ

■「新職務発明制度説明会・相談会 i n 東北（郡山）」のお知らせ<NEW>！

■「無料発明相談会」のお知らせ

■ あとがき



■「電波暗室 貸し出し停止」のご案内 <NEW>！

ハイテクプラザの電波暗室は、電波暗室の測定システム定期校正のため、貸し出しを平成20年9月9日から約1ヶ月間停止させていただきます。貸し出し再開時期については、決まり次第お知らせいたします。

ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしく願いいたします。

○お問い合わせ先

企画支援部連携支援科

電話：024-959-1741（担当：須藤）

E-mail：emc@fukushima-iri.go.jp

■「平成20年度 戦略的ものづくり短期研究開発事業」のご案内

ハイテクプラザでは、県内企業の皆様が現在直面している研究課題を募集しております。皆様に代わってハイテクプラザ研究員が研究開発を行い、その成果をお渡しいたします。

○応募条件

- ・県内企業の皆様が現在直面している、自社での解決が困難な課題
- ・短期（概ね3ヶ月程度）の研究期間が想定され、年度内に技術移転が見込まれる課題
- ・ハイテクプラザの現有機器で取り組める課題
- ・成果移転後、直ちに自社で活用する計画を有すること、等

○注意事項

- ・後日、詳細な内容調査や審査の上、採否決定いたします。
- ・必ずしも全ての提案課題を採択できるわけではありません。
- ・著作権に関わるようなデザイン及びプログラムの制作については本事業の対象外とさせていただきます。

○受付

随時に受付しております。

詳細についてはお問い合わせ下さい。

○問い合わせ申込先 連携支援科（担当：長尾、丸山）

電話：024-959-1741

■「平成20年度 戦略的ものづくり研修事業」のご案内

ハイテクプラザでは、県内企業の皆様からの研修生を募集しております。研修中は、選定していただいたテーマに取り組んでいただき、ハイテクプラザの研究職員がマンツーマンで指導いたします。

○研修期間 最大10日間

○費用 無料

○受付 随時

※日程や内容につきましては個別にご相談させていただきます。

※研修申込書等については、お問い合わせ下さい。

○問い合わせ申込先 連携支援科（担当：長尾、丸山）

電話：024-959-1741

■「メディカルクリエーションふくしま2008」出展者募集のお知らせ

(財)福島県産業振興センターでは、医療機器の設計・製造に特化した展示会として、昨年に引き続き「メディカルクリエーションふくしま2008」を開催いたします。是非ともご出展くださいますようお願いいたします。

○会期 平成20年11月20日(木)10:00～17:00

平成20年11月21日(金)10:00～17:00

○会場 ビッグパレットふくしま 多目的展示ホール

○出展対象

・個性的で独創性のある自社開発製品、新技術を駆使した部品や

新事業サービスなどを有する企業

- ・医療福祉機器分野に参入を目指す企業
- ・医療福祉関連の研究開発を実施している大学・支援機関等の試験研究機関

○出展分野

医療福祉機器の完成品および関連する下記の分野

- 1 材料
- 2 部品加工
- 3 構成機器
- 4 組み立て・自動化
- 5 システム・ソフトウェア
- 6 電子部品
- 7 医療機器
- 8 福祉機器
- 9 薬事・治験等支援機関
- 10 製造支援機関
- 11 大学・支援機関
- 12 医療機器関連産業

○募集小間数 120小間程度

○出展料

福島県内企業・機関 1小間 40,000円（2日間、消費税込）

福島県外企業・機関 1小間 50,000円（2日間、消費税込）

※ 県外企業・機関であっても福島県医療福祉機器研究会会員は1小間 40,000円とする。

国及び地方公共団体、産業支援機関、大学等は無料

○申込締切日

平成20年8月20日(水)

○問い合わせ申込先

(財) 福島県産業振興センター 技術支援部 産業支援グループ

電話 024-959-1951

F A X 0 2 4 - 9 5 9 - 1 9 5 2

E-mail : mc2008@f-open.or.jp

詳細は下記ホームページでご覧下さい。

http://www.f-open.or.jp/techno.com/iryu/info/2008/06/post_25

■「福島県医療福祉機器研究会会員募集」のお知らせ

財団法人福島県産業振興センターおよび福島県では、産学官連携による研究開発成果を連続的に創出し、併せて既存産業の高度化による医療および福祉機器分野における産業クラスターの形成を図るため、うつくしま次世代医療産業集積プロジェクトを推進しております。

福島県医療福祉機器研究会はこのプロジェクトを推進するため産学官の104企業・団体（113名）で構成され、産学官交流・研究開発促進・地域企業の技術基盤強化により福島県の医療産業集積を目指して活動しています。

当研究会は、平成17年9月から活動しており、会員企業の中からは医療機器産業分野への新規参入や薬事法の製造業許可を取得するなど成果が着実に増えています。

今年度は企業会員をサポートする活動をさらに強化していく予定でビジネスに直結する技術と経営の両面での基盤強化事業を企画中です。是非この機会に本研究会への参加をお待ちしております。

詳細は下記ホームページでご覧下さい。

<http://www.f-open.or.jp/techno.com/iryu/workshop/>

○問い合わせ申込先

(財) 福島県産業振興センター 技術支援部 (テクノ・コム)

電話：024-959-1951 (担当：宇野)

■ 「福島県医療福祉機器研究会 製品試作・安全性試験に係わる
助成事業の募集」のお知らせ

財団法人福島県産業振興センターおよび福島県では、産学官連携による研究開発成果を連続的に創出し、併せて既存産業の高度化による医療および福祉機器分野における産業クラスターの形成を図るため、うつくしま次世代医療産業集積プロジェクトを推進しております。

このたび、福島県内の法人が行っている医療および福祉機器に関連する研究開発の実用化および製品化を支援するため、製品試作と安全性試験にかかる費用の一部を助成することとなりましたのでお知らせいたします。

詳細は下記ホームページでご覧下さい。

http://www.f-open.or.jp/techno.com/iryu/info/2008/05/post_21.php

1 事業概要

(1) 製品試作支援事業

製品化のためブラッシュアップ、デザイン設計を含めた試作品の作製にかかる費用を助成

採択予定数：12件程度

助成額：助成対象経費の1/2以内 (助成上限額：1,000千円)

(2) 安全性試験支援

実用化に向けた性能 (機能性、耐久性、安全性等) を確認するため

の必要な安全性試験（EMC試験、動物試験、臨床試験等）にかかる費用を助成

採択予定数：8件程度

助成額：助成対象経費の1／2以内

（ア）医療機関医師等による有効性・安全性評価経費

助成上限額：1,500千円

（イ）専門家によるコンサルティング経費 助成上限額：500千円

※（ア）および（イ）は同時に申請できるものとする。

2 助成対象製品

保健・医療用の用具、機器、器材、用品等

○問い合わせ申込先

（財）福島県産業振興センター 技術支援部（テクノ・コム）

電話：024-959-1951（担当：守岡）

■「EMI予備試験」セミナーのお知らせ

本セミナーでは、EMCの概略から始まり、最終試験を行う前の予備試験にはどのような機器、アクセサリが必要になるかをご紹介します。また、放射性ノイズの簡易予備試験のデモを行います。

○日程 平成20年8月27日（水）

13:00～15:00

○講師 アジレント・テクノロジー（株）

アプリケーション・エンジニアリング部

池原司益（いけはら もりやす）氏

○会場 ハイテクプラザ 1階 研修室

○受講料 2,000円（消費税込）

○定員 10名

○申込締切 平成20年8月19日（火）※定員になり次第締め切ります。

○内容 ・1章：EMC概要

EMCの種類、規格など

・2章：EMCの測定項目、環境

・3章：事前試験の有効性

自社で出来る測定？

・4章：「製品デモンストレーション」

予備試験：放射性ノイズ測定

○問い合わせ申込先

（財）福島県産業振興センター 技術支援部（テクノ・コム）

電話：024-959-1929（担当：影山）

ホームページ：<http://www.f-open.or.jp/techno.com/>

■「新職務発明制度・相談会 in 東北（郡山）」のお知らせ

<NEW>！

平成17年4月に施行された「新職務発明制度」では、原則として職務発明に係る「相当の対価」を、使用者と従業者の間の自主的な取り決めにゆだねることとしており、企業等においては職務発明規程策定に至る手続き、対価の決定手続きがますます重視されています。

説明会では制度の説明と職務発明規定の作成方法等を具体的に説明いたします。

また、個別のご相談にも応じますので、是非この機会にご参加くだ

さい。

○日程 平成20年9月12日（金）

制度説明会 10:00～11:30

個別相談会 11:30～14:30

○会場 ビッグパレットふくしま 3F小会議室

郡山市安積町日出山字北千保19-8

○講師 阿部・井窪・片山法律事務所

服部 誠 弁護士

○参加費 無料

○募集数 30名

○問い合わせ申込先

東北経済産業局 特許室（担当：吉越、室井）

■「無料発明相談会」のお知らせ

社団法人発明協会福島県支部では「無料発明相談会」をハイテクプラザおよび各技術支援センターにおいて開催しています。

特許・実用新案・意匠・商標の出願の方法、申請書類のチェックなど、知的財産権に関する相談をお受けします。問題をお持ちの方は遠慮なくお越しの上ご相談下さい。

ただし、各会場とも発明協会福島県支部への電話予約が必要です。

なお、9月下旬までの開催予定日は次のとおりです。詳細について

では、下記のホームページを参照下さい。

開催会場

開催日時

郡山：ハイテクプラザ 9/1 (月) 9:00～

9/25 (木) 9:00～

福島：福島技術支援センター 9/16 (火) 10:00～

会津若松：会津若松技術支援センター 9/8 (月) 10:00～

○問い合わせ申込先

(社) 発明協会福島県支部

電話：024-959-3351 (担当：桐生、吉成)

ホームページ：<http://192.67.236.172/jii/event/H20soudan.pdf>

■ あとがき

現在、北京オリンピックが開催され連日競技が放映されております。

日本選手のメダル獲得数がいくつになるか期待されているところです。

ところで、メダルの大きさ等については「オリンピック憲章で決められており、大きさについては少なくとも直径60mm、厚さ3mm、1位及び2位は純度92.5%の銀で1位のメダルには6gの純金で金張り又はめっきされていなければならないとあります。

ちなみに上記の大きさについて金の厚さを計算してみると約50μmになります。装飾用や電子部品用のめっきよりはかなり厚くついているようです。

ハイテクプラザでは、電子部品や防錆用・装飾用のめっきの種類や厚さの測定を行っておりますのでお気軽にご相談下さい。

=====

【編集・発行】

〒963-0215

郡山市待池台1-12

福島県ハイテクプラザ 企画支援部 連携支援科

電話: 024-959-1741 FAX: 024-959-1761

E-mail: newsmaster@fukushima-iri.go.jp

H P : <http://www.fukushima-iri.go.jp/>

○配信停止、メールアドレス変更等のお知らせは上記宛にお願いいたします。

○なお、配信先のメールアドレスが不明等として、長期（3ヶ月程度）に渡り、配信が行えない場合、断り無く登録を削除させていただきます。メールアドレスを変更される場合は、忘れずにご連絡をお願いいたします。